

(3) 多様な主体の創意工夫と競争が促されるエネルギー市場の構築

安全で安定しており、環境にも優しいエネルギー構造を築くためには、省エネを進め、再生可能エネルギー導入を促し、化石燃料をクリーン化し、原子力の安全性を徹底して高める必要がある。いずれも新たな投資が必要であり、リターンが得られなければコストが嵩む。

電力会社や大手企業のみならず、需要家一人一人がエネルギーの生産と消費の合理化に参加し、多様な主体の創意と工夫が広がり、現場での改善、技術の革新、コスト競争が促される新しいエネルギー市場を構築しなければならない。